



キャスト等)専門出版社として新たに出発します。

社名を一新したり、新たな挑戦をよくするせいか、「新たな挑戦に対する恐れはないのか?」という質問をよく頂きます。ないと言えば嘘になりますが、新たな挑戦の際に心に決めていることが1つだけあります。それは「40点主義」。100点満点の内、40点取れたら実行に移すという考え方です。ビジネスは理科の実験とは違い、結果に正解はありませんから、完璧に仕上げしてから実行する事に意味はありません。まずは実行して、ダメだった点を反省するのではなく、修正と改善を繰り返し100点を目指す。これが私の主義なのです。「1の反省よりも100の改善」ですね。あなたが新たな挑戦をする際に、この言葉を思い出して頂ければ幸いです。

しごとのプロ出版株式会社 代表取締役・株式会社キーストーン 取締役 大坪 勇二



新オフィスは品川駅のすぐ近くです

2016年7月キーストーンフィナンシャルは、お陰様で創立10周年を迎えました。保険以外の金融商品とFPサービスを提供する会社として立ち上げましたが、現在では保険営業マン・FPへの情報提供・育成事業が中心になったこともあり、この10周年の節目に「しごとのプロ出版」と社名を改めました。現在の事業はそのままに、デジタルコンテンツ(電子書籍やポッド

## FP的視点で人生設計を考える

### ～相続が“争族”とならないための処方箋～

相続の相談をさせていただくと、遺産分割の話で揉めるいわゆる“争族”に発展するケースに出くわすことがあります。最初のうちは「できるだけ公平に相続財産を分けましょう」という原則の話から始まることが多いのです。それが、お互いのちょっとした言葉の行き違いで感情論になり、売り言葉に買い言葉で収拾がつかなくなり、やがて親族間の断絶につながることも少なくないのです。

相続問題は、不動産や自社株など現金化しにくく親族間で公平に分けにくい財産が含まれていると、それだけ“争族”となる火種をはらんでいると言えます。周到的な対策が必要となります。相続は財産の多い少ないに関わらず、人の感情が



介入するもの。その感情面をケアしながら、できれば第三者が客観的な視点で当事者間の想いを盛り込んで、解決案を導いていくことがとても重要です。

相続に限らず、人の根源的な悩みのほとんどは対人関係にあると言われています。

私たちは、そんな対人関係の潤滑油的な役割も果たしていますので、相続以外でも家族や会社の資産にかかわることでしたら、お気軽にご相談ください。

(文責 石野)



## 第2回相続資産コンサルタントアワードを開催しました

8月26日、グランフロント大阪にて相続資産コンサルタントアワードを開催しました。これは、約3年前から私が講師を務めているFP向けの相続資産コンサルタント養成講座の卒業生の中から、この1年間顕著な活躍をした人々を表彰する会で、昨年の東京に引き続いての開催です。卒業生は北海道から沖縄まで全国で668名。継続的に活動している相続・事業承継分野の研究会組織としては、日本有数の規模となりました。



そこで、今後さらにこの組織を発展させ、相続でお困りの人への幅広い相談役となれる人材を育成し、会員相互が研鑽していく機関として、8月1日付で一般社団法人相続資産コンサルタント協会を設立。私が会長、弊社取締役の大坪が代表理事を務めることになりました。相続・事業承継を専門とする税理士、公認会計士、弁護士、司法書士



などの士業の方々や不動産や金融のプロなどとも連携。総合的な視点で問題解決のノウハウを共有し、より専門性を高めていきたいと考えています。この協会も弊社もその根底にある理念は、お客様の人生に寄り添う伴走者であり続けること。

今後も皆さまのライフナビゲーターとなるべく、精進してまいりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

株式会社キーストーン 代表取締役 石野 毅

### 新メンバー 紹介

## 東京オフィスに新しいメンバーが加わりました



私は銀行、外資系金融機関、医療機関特化FP会社等でキャリアを積み、終始お客様に寄り添う気持ちを心に仕事をして参りました。もちろん、未だ道半ばです。至らぬ点は省みつつ、いただいたご縁に感謝して、これまで以上にお客様の問題解決のお役立ちのため、努めて参ります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

東京オフィス統括マネージャー 小林 諭 (コバヤシ サトル)

これまで国内生保会社、生保代理店で経験を積み、お客様の「お金」に関するお悩みや「夢の実現」のお手伝いをして参りました。最近では「終活」のご相談やセミナー講師を全国で行っております。「想いを遺す、伝える」「今をより良く生きる、豊かな人生」をテーマにお客様の声、想いに寄り添って参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



FPサポートマネージャー 都筑 彩 (ツツキ アヤ)



お客様  
紹介

## ビジネスコミュニティ tsukuru様

～一番大切にしていることばを名前にしました～



今回話しをお聞きしたのは、ビジネスコミュニティ「tsukuru」の代表理事 仲宗根望(ナカソネノゾミ)様。弊社木村が1年前から会員ですが、曰く「いつも企画が面白い!刺激的で創造的な場です」。新ビジネスやプロジェクトが続々生まれているというこのコミュニティ。その秘密を解き明かします。

代表理事 仲宗根 望様



tsukuru

### —会員構成は?

2016年7月時点で会員数405社。年齢層は20代～60代と幅広いですが、30代の方が多いですね。中小企業の代表者や役員の方から、大企業の一般社員まで、業種も役職も様々です。最近、主婦で起業されたという方も増えてきています。私は旅行と人材派遣2つの業界を経験してきましたが、「1つの業界だけで新しいものや価値を生み出すには限界がある」といつも感じていました。「業種、年代、価値観、性別等々、様々な人やものが集まってくる場所を作らないとダメだ」と考えていたので、tsukuruはまさにそういう場になっています。

### —魅力は何でしょう?

「会員様が作る雰囲気大切にしたい」「tsukuruに対する信頼を揺るぎないものにしなければならない」という思いがあるので、時間をかけて丁寧に関係を築いていくことを大切にしています。会員様からはよく「ちょうどいいゆるさ加減のつながりだね」と

言われます。

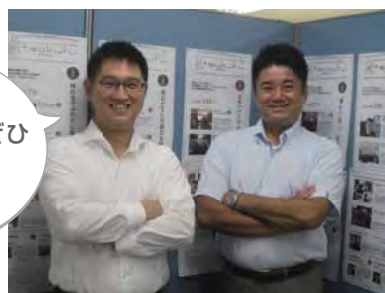
あと、会員様にとって「ここでないと出会えない」「ここだと言える」「ここだと行動できる」そんな家庭でも職場(組織)でもない、「第3の場所でありたい」という部分はすごくこだわっています。だから、決して妥協せず「これまで以上のサービス、クオリティ、これまでになかった新しい価値を提供する」という姿勢をスタッフ全員が持っています。

### —弊社木村が提供している「相続」「事業承継」コンサルティングは、tsukuru様でどんなお役に立っているのでしょうか?

会員である弁護士や税理士等の士業の方、そして木村さんでチームを作り、「経営者が言いづらいことを言える、相談できる場所」を作る取り組みを行っています。あと、高齢者向けのサービスや商品を提供している会員様がいらっしゃいますので、木村さんにご紹介しています。きっと面白い企画が生まれると思いますよ。

tsukuru様と木村がタッグを組んでどんな新しい価値を皆さまにご提供できるのか、どうぞご期待ください。

ご興味を持たれた方はぜひ木村までお声がけを!



月4回程度、交流会やセミナー、ワークショップが行われています。



ビジネスコミュニティ tsukuru様 <http://tsukuru.or.jp/>

名店  
ご紹介

## 浅草今半様

～歴史を刻んだ名店にキーストーンができること～



今回、私でご紹介するのは「浅草今半」様です。浅草今半様は改めてご紹介するまでもないほどの、東京、いや日本を代表するすき焼きの名店です。その成り立ちは遠く、明治28年に創業者・高岡伴太郎氏が岡山より上京、本所吾妻橋に牛めし屋を開店したのが始まりです。当時、港区芝白金の今里村にあった政府官許の牛の屠場から新鮮で安全な牛肉を仕入れ提供する店、という意味を示すために、今里村の「今」の文字と創業者のお名前から一文字を取り、店名を「今半」とされました。以来、牛肉一筋に歩んできた浅草今半様は、昨年には創業120周年を迎えられました。その長きに亘り一貫して、味、品質、安全にこだわりぬく職人の方々の妥協を許さぬ厳しい目で、選び抜かれた黒毛和牛をご提供されていらっしゃいます。

また、創業120周年を機に商品に封入されている葉には、「どんな時もおお客様の想いに寄り添い、いつまでも愛される味をお届けしたい。」と決意も



新たに老舗の想いを綴られています。

僭越ながら「お客様の想いに寄り添う」というのは弊社キーストーンの大切にしている価値観でもあり、目指すべき道程をお示しいただけると勝手に感謝いたしております(笑)。

私、小林と浅草今半様のお付き合いは

東京駅ではお弁当が購入できます。



おいしく幸せな昼休みのひととき by小林

取締役の高岡博也様が私と同じ大学のご出身、卒業は私が少し先輩ですが、共通の友人を介して縁をいただいたことが始まりです。以来その味と、スタッフの方々の濃やかなお心遣いに魅了され、折に触れお世話になっております。ビジネス面でも博也様の、最高のお肉をお客様にご提供されるために、日々真摯に努力をされている姿勢には日ごろから感服しております。

最近ではその活躍の場は国内に留まらず、和牛の素晴らしさを世界に広めるべく海外事業に専念され、国外で大変お忙しくされています。浅草の国際通り本店で楽しく歓談させていただく機会も暫くは減りそうですが、事業のご発展は喜ばしきこと、益々のご活躍をお祈りしております。浅草今半様の名店としての歩みは今後150年、200年と続いて行かれるかと思えます。

私どもキーストーンも浅草今半様の歩みをより確かなものとしていただくためのお手伝いを、その「想いに寄り添い」、微力ながらもさせていただきたく思っております。(文責:小林)

プレゼント  
企画

神戸牛ロースすき焼きセット  
10名様にお届けします!

詳細は同封のキャンペーンチラシをご確認ください

